

モーリス・ロネ

Maurice Ronet

生年月日 1927/04/13

出身地 フランス／ニース

没年 1983/03/14

関連人物 ジョセフィン・チャップリン（元妻）
マリア・パコム（元妻）

【バイオグラフィ】

■本名はMaurice Robinet。両親共に俳優で、幼い頃から演技に興味を示し、ジャン＝ルイ・バローを師事した後にコンセルヴァトワールへ入学。多くの舞台を経験する。戦後サンジェルマンのカフェに入り浸る内にジャック・ベッケル監督と知り合い、49年に彼の作品で映画デビューする。やがて「死刑台のエレベーター」や「太陽がいっぱい」でその二枚目振りと確かな演技力を発揮してスターの一員として活躍した。マリア・パコムと離婚後ジョセフィン・チャップリンと再婚して一児もあったが83年、ガンによってこの世を去った。

【フィルモグラフィ】

| | |
|------------------------------|--------------|
| さよなら夏のリセ (1983) | 出演 |
| 愛しきは、女／ラ・バランス (1982) | 出演 |
| スフィンクス (1980) | 出演 :イヴォン・マジョ |
| 華麗なる相続人 (1979) | 出演 |
| チェイサー (1978) | 出演 |
| マダム クロード (1977) | 出演 |
| マルセイユ特急 (1974) | 出演 |
| 暗黒街の仁義 (1973) | 出演 |
| ドンファン (1973) | 出演 |
| ヘリコプター脱獄 (1973) | 出演 |
| 野獣の匂い 新スキャンダル・潜入秘密クラブ (1972) | 出演 |
| パリは霧にぬれて (1971) | 出演 :組織の男 |
| どしゃ降り (1970) | 出演 |
| 太陽が知っている (1969) | 出演 :ハリー |
| 女性たち (1969) | 出演 |
| ペルーの鳥 (1968) | 出演 |
| 水色のビキニのマドモアゼル (1968) | 出演 :フィリップ |
| 不貞の女 (1968) | 出演 |
| ザ・スカーレット・レディー (1967) | 出演 |
| 殺意 (1966) | 出演 :ポール |
| 名誉と栄光のためでなく (1966) | 出演 :ボアフーラ大尉 |
| マンハッタンの哀愁 (1965) | 出演 :フランソワ |
| リーザの恋人 (1964) | 出演 |
| 輪舞 (1964) | 出演 :アンリ |
| 鬼火 (1963) | 出演 |

| | |
|----------------------|--------------------|
| 自由街一番地 (1962) | 出演 |
| カサブランカの夜 (1961) | 出演 : モーリス |
| さよならパリ (1960) | 出演 : フィリップ |
| 太陽がいっぱい (1960) | 出演 : フィリップ・グリーンリーフ |
| スパイ戦線 (1958) | 出演 |
| 死刑台のエレベーター (1957) | 出演 : ジュリアン・タヴェルニエ |
| 宿命 (1957) | 出演 |
| 野性の誘惑 (1956) | 出演 |
| レミー・コーション／毒の影 (1953) | 出演 : ミッキー |
| ボルジア家の毒薬 (1952) | 出演 |
| 七月のランデヴー (1949) | 出演 |